

会 報

2013-14 井田 Vol. 12
2013 / 9 / 26



つくば学園ロータリークラブ

TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 28th year since 1986

9月26日（木） 例会報告

Index

会長点鐘／永田恭介名誉会員 招待卓話／連絡・お願い／ニコニコBOX その他

招待卓話：名誉会員 筑波大学学長 永田恭介様



－ 大学の使命について －

本日は大学の使命や役目について、またどのような考えの基に大学運営をしていくかについて、具体的な例をあげながらお話ししたいと思っています。筑波大学をどうするかというより、「日本の大学そのものを改革していかなければ、日本のあるいは世界の未来に貢献できない」と私は思っています。グローバル化という言葉をよく耳にされると思います。しかし、定義するのは難しく、安易に国際化と誤解される場合があります。グローバル化という考え方についてお話しさせていただきます。



グローバル化とは

科学技術が進み、私たちは多くの恩恵を受けています。情報を例にとってみると、今はインターネットによって瞬時に情報が世界中を駆け巡ります。

一方で、感染症を例にとってみると、コロンブスの時代には、梅毒は南米からもたらされ、ヨーロッパ本土に上陸するまでに20数年かかっていました。しかし、現在の豚インフルエンザウイルスは最初に感染が発覚して3ヶ月後には、他の大陸で流行っていました。これは移動手段の発達によるものです。

石油の点から考えると、石油製品を作る新技術は、発表されても、1週間後には、世界中が知りうるところになる。私たちが直面する問題は全て世界中の事象と掛かり合っている、そういう観点で考えなければならないと思います。

少子高齢化についても日本の出生率は1.5人を割り込んでいて、現在日本の小学生が800万人、10年後には半分になってしまうという、学校運営には大きな問題となっています。アフリカは出生率3・4人と高いけれど衛生面や環境等の問題のため死亡率も高い。人口問題だけから見ても世界の未来は明るくない。日本はようやく人口の減少に対して施策を打ち始めました。アベノミクスの第一の矢にもありました。女性の社会進出をサポートすることも少子化対策の一つです。

これらの問題は、どれをとっても日本の中だけでは解決できない。昔は町や村が主体となって解決した事を、県や地方自治体がサポートして、国が全体の面倒をみていた。しかし、いまでは、どんなに努力しても、一国でも解決できないことが沢山あります。その時、国際化して他国と協力して解決していこうと言う考えをするでしょう。国という概念がある上で、国際化とは、その前提は国であると言う事です。国を基本単位にしているかと言う事です。

ロータリークラブのみなさんの生業は様々だとおもいますが、国を超えて、恒久的な世界の平和を求めようとする時には、国の幸せや、存亡などの、国という枠を超えた考え方をされと思います。コスモポリタリズムと言えるかもしれません。

大学における人材育成

大学の使命としては、一地域や、一国では解決できないような事を解決できる、新しい研究や教育から知識を生むことにあります。更には、それを担う人材を育成し、社会に押し出していくことです。グローバル人材育成とは地球全体を見渡したときに国単位では解決できない大きな問題を、解決するための技術や知識を生み出し、それを担う人材育成の取り組みを行っていくことです。

人材育成の場面で、筑波大学は伝統と先見性が高い大学です。嘉納治五郎先生は柔道の父であり、オリンピックコミューターのアジア最初のメンバーでした。それだけでなく、日本で初めて留学生を高等師範学校に連れてきました。その数は7000人を数えました。その中には毛沢東の家庭教師や、有名な魯迅がいました。嘉納先生は始めから国の概念がありませんでした。心と体が如何に健全に育つか、その中には、日本がどう

のではなく、世界中全てがイーブンであるという考えに基いていました。今もその伝統は受け継がれています。

筑波大学は留学生を今の倍に増やす施策があります。そうすると、今の入試の仕組みも変えていかなければなりません。新しい施策としては、国際的なインターナショナルバカロレアのディプロマプログラムを取得した学生は、面接の試験だけで入学できる体制構築をしています。

また文科省はこのプログラムを教えることが出来る高校を全国に200校作ることになっています。それに応じて、受け入れ大学も増やす方向になっています。世界基準の教育コンテンツとして、国際的なインターンシップ活動である、適性技術教育を取り入れる試みが増えてきました。

発展途上国の現場に行き、その現場に必要な、新しい技術を現場と一緒に現場で生み出すというプログラムです。アメリカのMITでは35%の学生がこのプログラムを実習しています。身をもってグローバル社会の現実を知ることにつながり、そこに求められることを、身をもって知ること、理解することに繋がっています。また学生の自立にも繋がっているのではないのでしょうか。

大学と地域貢献

大学に求められていることとして、もう一つは地域貢献です。筑波大学は研究学園都市に対して地域貢献をしていかなければならないと思っています。昨今、つくば市役所との協議の結果、つくば市の東西と南北に路面電車を通し、地域の人と人とのつながりをより強くしていくためのインフラ構築構想が立案されました。

又、東京での開催が決まった、第32回夏季オリンピック・パラリンピックに対して、スポーツ体育科学のある筑波大学は、ソフト・ハードの両面から支援をすることができ、特別支援学校を持つ大学の特色から、身障者に対する支援もできるでしょう。

更には、つくば市に、市民への開放も含めた、新しいスポーツ関連の構想があります。すでに、政府・文部科学省と折衝を始めています。スポーツという新しいコミュニケーションを通じて、人々がゆきかう街づくりができると思います。

つくば市に新しい文化を創るため、大学も努力していきたいと考えます。一言にグローバル人材育成といっても、大学の財務、ガバナンス、マネージメント等々、複雑な掛かり合いがあり、見直さなければならない多くの問題があります。国際化からグローバル

化へ、筑波大学は日本の大学の先頭に立って牽引していただくの、伝統と責務があると捉えています。それぞれの人々が、国際化を一步進めて、グローバル化について、どこをどう変えればそうなるのか、少しでも考えていただくと、より大きな視野を持つことができ、次のサービスやビジネスにつながっていくのではないのでしょうか。

今日はお歴々を前に、ご招待いただきまして、本当にありがとうございました。

連絡・お願い



井田 充夫 会長より

10月13日(日)に地区野球大会が開催されます。野球同好会の部員の方以外でもご参加ください。

11月18日(金)の第六分区親睦ゴルフ大会の参加者を募集しております。皆様のご参加をお願い致します。

ゴルフ同会より

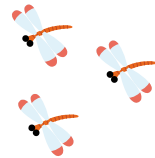
10月30日(水)は移動例会です。日中は、つくば3クラブ親睦ゴルフを開催します。夜は合同例会になります。

職業奉仕委員会より

11月8日(金)の豊里中学校でのワークショップフォーラムでの講師募集の件。現在まで8名の方にお問い合わせ致しました。あと4名のサポートを会員の皆さん、会員企業にお勤めの社員の方でも結構ですので、お引き受けお願いします。



9月26日 会場スナップ



9月26日(木) ニコニコBOX



本日は8名のニコニコでした。御協力いただきありがとうございました。

SAA委員 中野 勝 会員

本日の合計	¥28,369ー
本年度累計	¥354,000ー

飯田 正行	永田学長には、お忙しい中、卓話をして頂きありがとうございます。名誉会員をお引き受け頂いておりますので、年に数回でも例会において頂ければと存じます。
井田 充夫	永田学長、本日の卓話本当に有難うございます。我々も筑波大学と協力して、時代の変化に対応できる考え方、行動をしていきたいと思ひます。
大野 治夫	今日は、ミスタードーナツ100円です。パイは120円です。イーアス、イオンで売っています。
鯨井 規功	永田学長、本日は貴重なお話をしていただきまして、ありがとうございました。これからもご指導よろしくお願い致します。
鯨井 規功	本日は、お誕生日のお祝いをいただきましてありがとうございました。40代最後の年、名一杯楽しく過ごしたいと思ひます。
田口 幸男	遅くなりましたが、会長、幹事ご苦労様でした。影山さん、遠くからご苦労様です。
宮武 孝之	お誕生のお酒ありがとうございます。
影山幸一郎	本日はお世話になります。 田口様、いつもありがとうございます。

9月26日(木) 出席報告



本日の御客様

国立大学法人筑波大学
米山記念奨学生
東京江北RC
(有)公共システム研究所

学長 永田 恭介 様(名誉会員) 副理事 前山 公成 様
ファミ・ターン・ソン さん
影山幸一郎 様
取締役 大山 宣廣 様(例会見学者)

無断欠勤ゼロ、出席率向上を目指して

会員数	出席数	欠席数	内無断欠席数	出席免除	メイクゲスト	出席率
68名	48名	20名	3名	2名	5名	80.30%

SAA委員 中野 勝 会員

プログラム予告・10月・地区関係・ローターアクト



10月 3日	理事会 理事、親睦委員長、プログラム委員長	11:00～
10月 3日	例会 ・会長挨拶 ・米山月間に因んで 卓話 米山記念奨学生「ファム・ターン・ソンさん」 奥様誕生・結婚祝 9月ニコニコ大賞	ホテルオークラ 12:30～
10月 6日	つくば学園RAC 10月第一例会 「親睦バーベキュー大会」	つくば市千現 11:00～ ホテルオークラ 12:30～
10月 10日	例会 新入会員卓話「猪野研一会員、小野博史会員」	ホテルオークラ 12:30～
10月 13日	地区野球大会	
10月 17日	例会 招待卓話 Co-Create Tsukuba伊藤史紀氏 「facebook(SNS)を活用した、新しい時代のコミュニティ形成」 会員誕生祝	ホテルオークラ 12:30～
10月 24日	休会(定款細則第6条第1節)	
10月 30日	移動例会「3クラブ合同夜例会」(昼)親睦ゴルフコンペ(夜)親睦合同例会	ホテルグランド東雲 19:00～
10月 31日	休会(10/30へ振替)	

つくばオールロータリアンFacebook同好会は、つくばの3クラブのロータリアンとローターアクト、インターアクトの情報などをFacebook上で共有しています。皆様、ぜひご活用ください。
(つくば学園・つくばシティ・つくばサンライズ・ローターアクト)



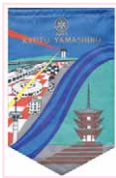
4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



編集後記 クラブ会報・広報委員長：篠崎忠志

先日、仕事の関係で「日本刀」の記事を書く事になった時の話です。無論「日本刀」には全く縁のない私ですので、とりあえずインターネットで情報を収集しました。夫々部位に名称がつけられ、その数30位。読めない漢字もありました。鎗を削る、切羽詰まった、元の鞘に収まる、鏝迫り合い等々。私たちが日常何の気なしに使っている慣用表現に、刀の部位に由来していることが多いのに気づかされます。今更ですが、なるほど・・と思いながら、言葉の意味、語源、由来など改めて思い知らされると同時に、言葉の持つ奥深さを感じました。



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ（第2650地区）

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047 茨城県つくば市千現2丁目1番6

つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100 FAX 029-858-0101

Email : gakuenrc@46gama.com

例会日 木曜日 12:30～13:30
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>